

# 西条市 社協だより

しあわせの架け橋  
第75号  
2023.5.1



## ライオンズクラブと災害救援ボランティアセンターの支援に関する協定締結

(関連記事：本誌P8)

- P 2 : 令和5年度事業計画
- P 3 : 令和5年度収支予算概要
- P 4 : 令和4年度社協会費実績報告、令和5年度社協会費のお願い
- P 5 : 社協会費使途、令和4年度共同募金運動実績報告、災害義援金ご協力のお礼
- P 6 : まごころ銀行、障がい者パソコン講座
- P 7 : 正しく知って、正しく学ぶ Vol.6 (子ども食堂)
- P 8 : 災害救援ボランティアセンターの支援に関する協定調印式  
ボランティアセンターからのお知らせ

# 令和5年度事業計画

## <事業方針>

新型コロナウイルス感染症のパンデミック発生から3年が経過し、社会は「ゼロコロナ」から「ウィズコロナ」へと移行する中、昨年2月のロシアによるウクライナ侵攻により物価高騰などが影響し、多くの方々がコロナ禍による活動制限に加え、困窮や地域の中での孤立・孤独がより深刻化するなど厳しい状況が続いております。

このような状況を踏まえ、本会は、福祉団体や関係者と共に支援の輪を広げ、誰もが安心して生活できる福祉のまちづくりの実現のため、住民同士の繋がりや支え合いを絶やさない活動の継続に向け、昨年度に引き続きコロナ禍に対応した活動事例の情報や実施手法等の提供を積極的に行い、新しい生活様式に即した事業の充実及び組織の強化に努めます。

さらに、高齢者・障がい者支援として訪問介護、通所介護等の居宅サービスでは、利用者に信頼される質の高いサービスを提供するとともに、相談支援業務では、相談者目線に立ち相手を理解し誠実な対応を心がけます。また、子ども・子育て支援として児童発達支援センターひまわりを拠点に、障がいや発達に不安のある就学前の児童を対象とした総合的なサービスの提供を行います。これら各種福祉サービス事業については、周知広報活動を行い積極的に利用者の確保に努めるとともに、定着率の向上につなげ、事業経営の安定化を目指します。

法人運営においても、地域福祉の中核を担う社会福祉法人として役割を果たせるよう、職員が一丸となって地域に貢献できる組織づくりに取り組みます。また、次代を担う職員及び有資格者の安定確保や職員の適正配置に努めるとともに、各種事務事業においては、積極的に助成金制度を活用し財源確保に努め、将来に亘って持続可能な経営基盤の確立を目指します。

そのほか、今後発生が懸念されている大型台風や地震等の災害発生時や発生後において、業務を中断することなく早期復旧を実現するための具体的な行動指針である事業継続計画(BCP)が有事の際、有効に機能するよう随時見直しを行うとともに、平時から関係団体と情報交換を行い災害時の被災者支援を迅速に行える体制を構築していきます。

## <重点目標>

### 1. 住民主体による地域福祉活動の推進

- ・サロンや地域の交流活動を通じて地域の連帯意識を高め、住民一人ひとりが地域で孤立することがないように支援
- ・住民の主体的な活動による地域福祉の課題解決に向けた支え合い活動の推進
- ・ボランティア活動の充実強化を図り地域福祉活動の担い手の育成

### 2. 地域福祉権利擁護事業の拡充

- ・日常生活に支障のある方に対し、安心して住み慣れた地域で暮らし続けることができる支援体制の構築及び支援の充実



### 3. 在宅福祉サービス事業の推進及び経営安定化

- ・住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう、利用者や家族の多様化するニーズへの支援
- ・地域に根ざした質の高い在宅福祉サービスの提供
- ・介護事業の効率的な運営及び健全な経営維持

### 4. 児童発達支援センターの運営強化

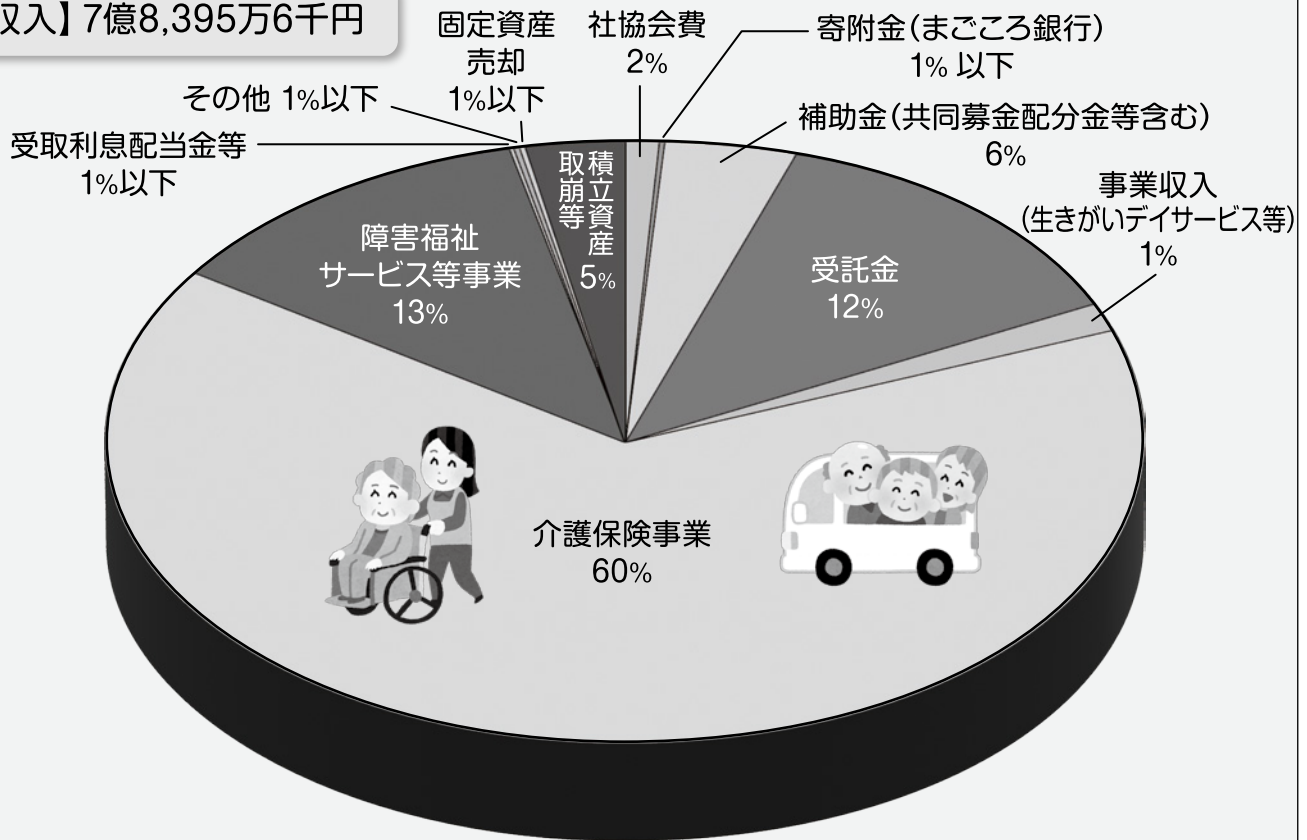
- ・個別・集団活動及び相談を通じ、子どもが生き抜く力の支援
- ・個別支援計画を柱に適應する力の育成

### 5. 西条市とのパートナーシップの強化

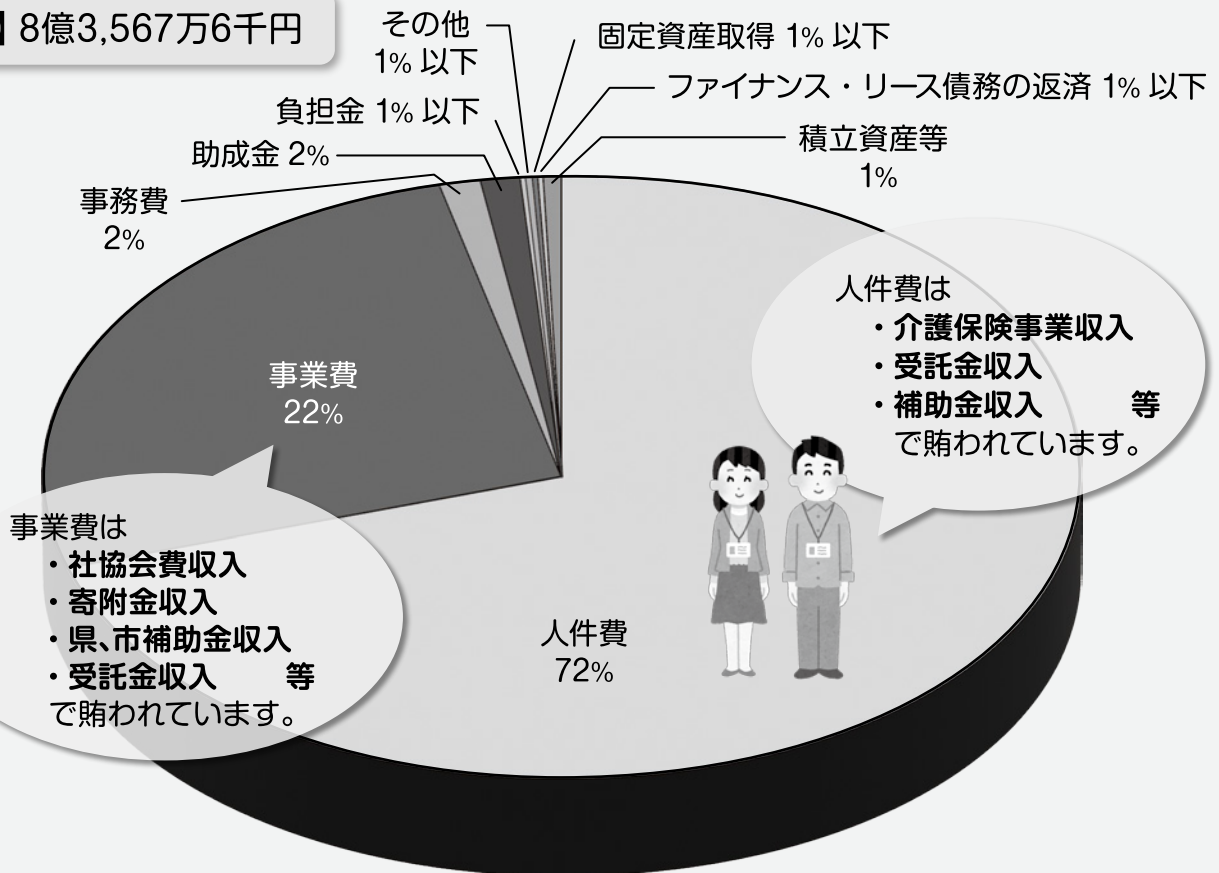
- ・地域福祉を推進する公的な組織として地域福祉施策の充実に取り組み、安心、安全な地域づくりの推進

# 令和5年度収支予算概要

【収入】7億8,395万6千円



【支出】8億3,567万6千円



【当期資金収支差額】△5,172万円

# 令和4年度社協会費実績報告

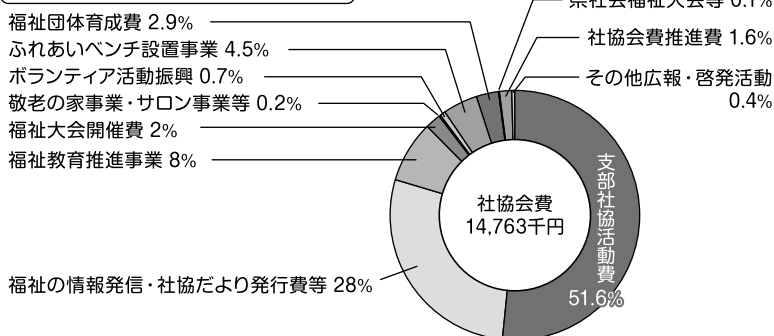
地区	支部名	実績額(円)	会員数(人)
西条地区	玉津支部	849,000	1,689
	飯岡支部	957,500	1,845
	西条支部	1,028,500	1,510
	神拝支部	1,346,300	3,034
	大町支部	1,480,500	2,797
	神戸支部	679,000	1,108
	禎瑞支部	223,000	418
	橘支部	349,500	599
	氷見支部	534,000	1,068
	加茂支部	30,000	50
	大保木支部	29,500	54
市之川支部	3,500	7	
東予地区	周布支部	410,500	821
	吉井支部	357,500	725
	多賀支部	688,401	1,247
	壬生川支部	862,502	1,372
	国安支部	687,500	1,374
	吉岡支部	366,500	730
	三芳支部	350,500	701
	楠河支部	438,000	876
	庄内支部	315,000	630
丹原地区	丹原支部	722,000	1,443
	徳田支部	234,000	468
	田野支部	312,500	618
	中川支部	394,000	784
地小区松	小松支部	759,000	1,518
	石根支部	355,500	710
合計	27支部	14,763,703	28,196

☆会員数は一般会員数と賛助会員数を合わせた数です。

令和4年度実績額 **14,763,703円**

ご協力いただきました貴重な会費は、地域に根ざした福祉活動を進めるための大切な資金として、支部社協活動に50%、市全体の地域福祉事業の推進に50%を活用させていただいております。

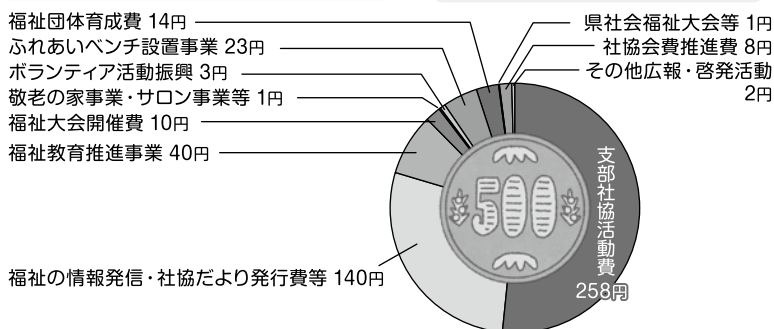
## 令和4年度 社協会費使途



会費の半分は支部社協へ配分され、小地域ごとの地域福祉活動の推進等に役立てられています。

## 社協会費500円の使途内訳

皆様にご協力いただいている会費500円の内訳をグラフにしました！



# 令和5年度 社協会費ご協力をお願い

地域の実情に応じた、自主的な地域福祉活動の推進を図るため、住民の皆様のご理解をいただきながら参加していただくことを目的に『住民会員制度』を導入しています。

地域福祉活動の支えであり、原動力となる社協会費の趣旨をご理解いただき、一人でも多くの皆様が会員となって参加いただけるようご協力お願い申し上げます。

## 会員の種類と金額

- 一般会員  
年額・・・500円
- 賛助会員  
年額・・・1,000円以上

## 納入方法

- 地域で納入  
地域住民を対象に各支部社会福祉協議会での取りまとめをお願いしております。
- 個人で納入  
西条市社会福祉協議会の事務所までお届けください。

## ふれあい・いきいきサロン

地域での  
交流、見守り、居場所づくり



サロンは、地域の中に気軽に集まることができる“居場所”を作る事業です。無理なく楽しくできる体力づくりや認知症予防、障がい児の余暇支援や子育て世代への支援等、さまざまな活動を住民主体で行っています。

## 災害ボランティアセンター 開設準備等

災害に備えて、災害ボランティアセンター設置訓練や災害ボランティア講座の開催等をとおして災害発生時への体制を整えています。

災害への対応、意識向上



皆様からご協力いただいた会費は  
このような活動に使われています

## 福祉教育推進

市内小・中学校及び高等学校の児童・生徒に、福祉への理解と関心を高め、福祉を身近に感じてもらうことを目的に、学校の授業等で福祉教育を行っています。

住民の福祉意識向上、情報発信



## 社協会費に関する問合せ先

西条市社会福祉協議会  
地域福祉課  
TEL 0898-64-2600  
FAX 0898-64-3920



皆様からご協力いただいた会費は、西条市社会福祉協議会各支部（支部社協）を中心とした地域活動や子育て支援など、様々な活動に役立てられています。自分の暮らす地域で「こういった福祉活動に役立ててほしい！」など地域福祉に関する皆様の声をお聞かせください。

## 西条市共同募金委員会より 令和4年度共同募金運動実績報告

皆様のご理解とご協力によりまして、温かい心のこもった募金が寄せられましたこと、右記のとおりご報告いたします。募金活動にご協力いただきました自治会、町内会、隣組などの募金ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

ご協力いただきました共同募金は、災害などの特別な場合を除き、全て県内の民間社会福祉事業に配分されます。

※西条市に対しては、就労事業所や西条市社協などに配分され、支部社協の活動費や地域福祉事業、作業所備品整備事業など、地域の福祉活動充実のために有効に活用されます。

18,506,767円

(令和5年1月31日現在)

共同募金 15,656,461円  
歳末募金 2,850,306円

令和4年8月3日からの  
大雨災害義援金  
54,596円

令和4年台風15号災害  
静岡県義援金  
47,750円

募 金 額

## 災害義援金ご協力のお礼

皆様からお預かりした義援金は中央共同募金会を通じて被災者の方々へ寄付させていただきました。皆様の温かいご支援、ご協力に感謝申し上げますとともに被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

# まごころ銀行

次の方々から温かいまごころをいただきました。心よりお礼申し上げます。  
皆様からいただきましたまごころは、ふれあい・いきいきサロン事業、敬老の家事業等の地域福祉活動や福祉を推進する団体への補助金等に活用させていただきます。



- ◇戸田 裕喜(小松町新屋敷)
- ◇認定こども園 西条栄光幼稚園
- ◇村上記念病院
- ◇匿名 7名



- ◇岡田 直樹(福武)
- ◇高橋 洋子(大町)
- ◇故 木下 桂子(丹原町池田)
- ◇飯岡小学校・飯岡公民館
- ◇多賀小学校
- ◇西条商工会議所
- ◇西条商工会議所女性会
- ◇西条商工会議所 東予支所
- ◇匿名 2名

善意のご寄付の受付窓口として「まごころ銀行」を設置しています。ご寄付をいただける方は、寄付金品を本会本所及び各支所へご持参ください。預託書を発行すると共に寄付者のお名前を社協だよりに掲載させていただきます(匿名可)。

(令和4年12月1日～令和5年3月31日受付：敬称略)

## 障がい者パソコン講座のお知らせ

西条市障害者相談支援センターでは、障がいがある方を対象にパソコン講座を開催します。パソコン技術を得るだけでなく、参加者同士の交流も目的とした講座です。興味のある方は一緒に勉強してみませんか？

令和5年 6月	9日	23日
7月	7日	21日
8月	※18日	25日
9月	8日	22日
10月	13日	27日
11月	10日	24日
12月	8日	22日
令和6年 1月	12日	26日
2月	9日	※16日
3月	8日	22日

※8月の第2金曜日と2月の第4金曜日は祝日と重なるため8月18日と2月16日に実施します。

- <内 容> ワードやエクセルの基本操作、名刺・年賀状づくりなど
- <日 程> 令和5年6月～令和6年3月の第2、第4金曜日 合計20回
- <時 間> 13:30～15:30
- <対 象> 在宅障がい者の方(パソコンを持参できる方に限ります。)
- <受講料> 受講料無料(テキスト代等として1,000円程度の実費を徴収する場合があります。)
- <講 師> 障がい当事者グループ オンリーワン

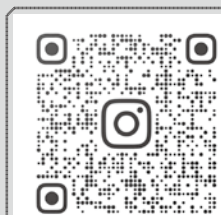
【場 所】東予総合福祉センター 2階 創作活動室(周布606-1)  
【定 員】10名程度(申込多数の場合は抽選になります。)

申込締切り  
令和5年5月31日(水)

申込先・問合せ先  
西条市障害者相談支援センター(担当 高木)  
TEL:0898-64-2600(代表) FAX:0898-64-3920  
mail:soudan2-saijo@saijoshakyo.or.jp

※都合により、日程や場所、内容等が変更になる場合があることをあらかじめご了承ください。

西条市でも、子ども食堂の活動の輪が広がっています

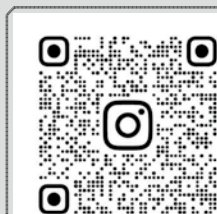


@IMACOCO2020  
イマココ子育て支援

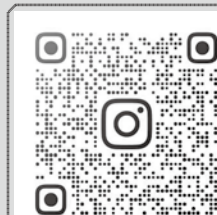
「多賀ピースマ子ども食堂」は、「イマココ子育て支援」内での活動です



@PEACE.SMILE2022  
多賀ピースマ子ども食堂



@SYU\_TSUMUGITE  
周布つむぎて地域食堂



@WAKUWAKU\_YOSHIOKA  
吉岡わくわく食堂

一部ご紹介させていただきます!

7ページ(子ども食堂)  
関連記事

Instagramで  
チェックできます

子ども食堂について  
お問合せや  
情報などありましたら  
西条市社協まで

※お問合せの内容によっては、お返事ができない場合や回答にお時間いただく場合がございます。ご了承ください。

Q. 「子ども食堂」って何ですか？

無料または低額な食堂になっています。

A. 子ども食堂（「地域食堂」含む）は、子どもが一人でも安心して、気軽に行ける **集まりの場** です。

みんなでごはんが食べられる

地域の人とふれあえる

話せる、相談できる

困ったときにたすけあえる

子ども食堂は、全国 **7,363** か所確認されていて、**どんどん**増えています。

（認定NPO法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ、地域ネットワーク団体調べ。2023年2月発表）



Q. 子ども食堂は、どんな子が行くんですか??

A. **だれでも来ていいんです。** 子どもだけじゃない、おとなも来ていい **みんなの居場所** なんです。

さまざまな地域課題に対して、根本的解決方法を見つけることは難しいのが現状ですが、目の前の子どもたちに、みんなで笑って楽しく、温かいご飯を食べてもらおうと一石を投じているのが「子ども食堂」です。地域がつながり、みんながみんなを思いやることで西条市内に“ふくしの輪”が広がります。

ちょこっとインタビュー

「イマココ子育て支援」代表の徳永 恭子さんに子ども食堂について、お話をうかがいました！

2012年、東京都大田区の八百屋さんの取り組みが「子ども食堂」のスタートといわれています。

民間発の自主的かつ自発的な取り組み



私たちは、西条高校のお堀近くで「イマココ子ども食堂」の活動をしています。子ども食堂は地域のボランティアによって運営できていて、食材は、地元の方が提供してくださった新鮮なお野菜やお米を使っています。

今は、コロナ禍によって集まって食べることが難しくなったため、お弁当を配布する方法になっていますが、また、みんなが顔を会わせて、楽しくおしゃべりしながら気兼ねなく食べられる日が来てほしいです。

西条市内では、地域に根ざした集まりの場である公民館を拠点に、子ども食堂の活動がスタートしています。子どもが安心して頼れる居場所がどんどん増えることを願っています。

# 災害救援ボランティアセンターの支援に関する協定調印式



令和5年3月28日 西条市東予総合福祉センターにて



## ライオンズクラブ国際協会336-A地区2R-4Z

西条ライオンズクラブ 様  
 東予ライオンズクラブ 様  
 伊予小松ライオンズクラブ 様  
 西条石鎚ライオンズクラブ 様

西条市社会福祉協議会では、災害が起こった場合、災害ボランティア活動を円滑に進めるため、市の要請により「災害救援ボランティアセンター」を設立することとなっています。

先般、ライオンズクラブ国際協会336-A地区2R-4Zから、本会に対して「災害救援ボランティアセンター」の活動支援のご提案をいただき、役割分担や情報共有等、幾度となく協議を重ねて参りました。

その結果、「災害救援ボランティアセンターの支援に関する協定」としてまとめ、令和5年3月28日、ライオンズクラブ国際協会336-A地区2R-4Zと本会による協定調印式を執り行いました。この協定により「災害救援ボランティアセンター」の活動もより充実したものとなり、万一の災害時においてその機能を十分に発揮できるものと思います。

## ボラセン コーナー



### ボランティア講座のご案内 - 受講者募集中 -

#### 読み聞かせ体験

【日時】令和5年6月5日(月) 13:30~15:30  
 【会場】総合福祉センター(神拝甲324-2)  
 【内容】ボランティアの基礎知識  
 読み聞かせボランティア体験

#### 点字体験

【日時】令和5年6月20日(火) 13:30~15:30  
 【会場】総合福祉センター(神拝甲324-2)  
 【内容】ボランティアの基礎知識  
 点字の体験



問合せ  
 申込先

西条市ボランティアセンター  
 (西条市社会福祉協議会)

本所  
 西条支所

TEL 0898-64-2600 / FAX 0898-64-3920  
 TEL 0897-53-0873 / FAX 0897-52-0234

## ぬくもりボランティア福祉サービス事業の退会手続きについて

(対象者:平成7年10月~令和3年3月末までの協力会員)

皆様におかれましては、本会事業の推進につきまして格別のご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。当事業は平成7年10月の創設以降、事業の拡充を図るため令和3年4月1日に同事業名で要綱改定を行い、現在に至ります。要綱改定に伴い、創設時から令和3年3月末までの協力会員について、退会手続きを行っておりますが、所在不明や転居等により確認できない方がいらっしゃいます。

つきましては、お心当たりのある方は、下記の西条市社会福祉協議会(地域福祉課)までご一報いただけますと幸いです。